

2006年1月台湾遠征第2便 ドジ&ラッキー集

日時 2006年1月4日～10日

遠征場所 台湾屏東縣 賽嘉航空公園

メンバー 榊枝、滑川、岡部、前田、村松、永井（敬称略）

最初に

今回はパートナーの質がよかったのか？ あまり目立つドジ&ラッキーは少なかった。

麻薬中毒者、偽札使い、無国籍 くらいかな。 それでは、詳細の報告を。

台湾だって冬は寒いよ

昨年 of 1 便は寒さでまいったとのこと。 たかが台湾の寒さなんてと馬鹿にしていたが、今回はやられました。到着翌2日目までは厳冬の日本から南国に来たなど喜んでいましたが、寒気の押し寄せた6日からは寒い！ 素足に短パンTシャツで街を歩いているのは日本から来たフライヤーのみ。現地の人たちはジャンパーを着込みマフラー巻いて、手袋して歩いている。

最終日9日の現地新聞に“寒波滞留、明天回暖気”とあったから、私たちが帰国の飛行機に乗っている頃から暖かくなったでしょう。

残念！！

迷子札

去年も作った迷子札 今年 is 次のように作った。

「 我要求我的教練打電話

電話：0926-217989

教練：李楊馨

他開車来接我 我回去「賽嘉航空公園」

謝謝 我：永井、榊枝、岡野、前田、滑川、村松 」

今年こそは、と裏側に 溫氏 の連絡先も記入し 万全を期したが、、、、、、

次回は “どこかビール飲めるところ教えてください” も追記しよう と。

通貨交換

今年の 円——>NT\$ 交換は

円30,000 レート0.29830 で NT\$8,949

今年

円30,000 レート0.27030 で NT\$8,109

去年に比べて NT\$840 減っている。 1割近くも悪い。

(これは 現地の朝飯「NT\$40」 の 20日分にも相当する)

日本円よ!! もっとがんばってくれ。

森の呪い

「第一便でがんばった森、あと少しのところで沈没。非常に残念がっていた
とのこと、、、 シルバーイーグルス最初の温泉行きを熱望していたため後の組に
譲るわけにはいかない」らしい、、、。

条件的には見放されていた2便ではあったが。それでも第一日目と最終日はある
程度の高度を得ることが出来た。が、TO前の平地ではなく後ろの山での高度獲得
が基本となっていた。やっと確保した高度で移動を開始しようとする、みるみる
高度が下がってしまう。まるで下の**森の中から**延びてきた手で緊パラのトグルを
つかまれ引きずりこまれるように、、、無理強いすると**緊パラ自然開傘**しそうな
恐怖感だ。 結局2便の中で朝日山目指したのは前田1人のみとなった。

で、これを“**森の呪い**”と名づけ毎夜お神酒をあげたり回避を祈願したが、、。

東野の呪い

「毎年台湾遠征に参加しているシルバーイーグルス会長（東野）は今回都合悪く
参加できず。非常に残念がっていた」らしい、、、。

台湾フライトの2日目（1月6日）、寒波襲来もありTOは無風状態。しばらく待
っていたがまわりも霧で真っ白となってくる。おまけにフォローの風が吹き始める。
今日は駄目だろうとフライトをあきらめ観光に切り替えた。

このTOは西に面し西～南の風を基本にTOしている。フォローの風とは“**東の風**”
ということになる。

で、これを “**東の風の呪い**=略して=**東野の呪い**” と名づけやはりお神酒を
あげ、祟り回避を祈願した。 こんな歌ができました。

東風吹かば、思い起こせよ会長の

恨み激しき 老いの風（追いの風）

解説：西に面したテイクオフで東の風が吹いてきた

一緒に遠征に行きたかったシルバーイーグルスの会長（東野）の

恨み、悔しさ そして追い風。テイクオフ出来ない老いをも実感。

偽札使い

日本の¥100ショップによく似た店がある。面白い物がいろいろあり冷やかしに入った若手の1人がバイク用ヘルメットを見つけた。形も色もなかなかよくパラ練習用にも適応しそうなので1個購入することになった。カウンターで店員とやりとりしていたがなかなか出て来ない。この店でまだこれ以上値切っているのか？外で待っている我々がいらいらし始めた頃びっくりした顔で戻ってきながら曰く“これは**偽札**だから使えません！と返されてしまった“と**赤いNT\$100札**をひらひらさせる。手触りが少し違う、よく見なければわからない小さな数字が無い、印刷が少しずれているなど言われなければわからない違いはあるがよく見つけたものだ1：どこかでとぼけて使っちゃまおうか？2：珍しいから記念に持って帰ろうか？どちらかを選ぶと言ってたが 最終的にどうしたか？ 偽札使いさん。

麻薬中毒者

檳榔（ビンロウ、ビンラン）に興味を持っていた若者の1人。到着早々、現地運転者からもらって試食。 念願叶い満足な顔。滞在中いろいろな製造方法の**檳榔**を試して“これは効く、これは駄目、このほうが味がいい、“などとやっている。
“タバコより中毒性なさそうだし、第一喫煙と違い煙で他人に迷惑かけないところがいい！”と今回参加中唯一の喫煙者をじろりと見て曰く。
喫煙者も“日本に帰ったら、ビンチャンと呼んでやる！”と返していたが。
5号改め **ビンチャン** と定着するか？

パスポート、現金、航空券が無い

最終帰国日、高雄から台北への飛行を終え飛行機からバスを使いターミナルに着いた。次の便へ乗り換えゲートに行く通路で集合したが一人居ない。“先に行ったのかな？”
“どこかでタバコ吸ってるんじゃない？1時間も我慢できないなんてしょうがないな！”などと言いながら歩き始めたがなかなか来ない、次のセキュリティーチェック前で待っていると息せき切って追いつきながら“やばかった！**ウエストポーチを機内に置いてきてしまった！！**”と言う。 機内自席前のシート背もたれの入れ物にパスポート、現金、航空券を入れたウエストポーチを置いたままバスに乗り込みターミナルに着いた。そして、そこで気がついた。
“**バック、無い！無い！ シートNO32K**”を連呼し 理解した乗務員が空になったバスをBR0902便に向け走らせた。しばらくして帰ってきた乗務員が見慣れたウエストポーチを持ってきたのを見たときはほっとした とのこと。

“走って飛行機まで戻ろうかと思ったよ” “そんなことしたら明日の新聞に「日本人迷走中正飛行場滑走路」 と出てしまうよ”。

“台湾は出国して、まだ日本に入国していないこの状態でパスポートなくしたらどうなるだろうね？” “ ”もちろん**無国籍者**だよ” と話に花が咲きました。

（ちなみにこの叔父さん昨年7月の北海道PG遠征ではナイフを持っていたためにセキュリティーチェックで**捕まりました**。そしてこのときの本人談は

“来るときは無事通ったのに、なぜ帰りだけだめなんだ！！”）。

そしてこの人、帰国3日後家族と一緒にハワイ旅行が計画されているとのこと家族総スキャン、離婚の危機も回避できたことになる。 **感謝の気持ち**を何かで表さないと パラ仲間&神様がお許しにならないでしょう。

二つ買うからもっと安く

あらかたお土産も買い集めた最終日、永井が焼き物がほしいと言い出し、食事後買いに行った。希望とする大型の皿を見つけ“いくら？”と聞くとNT\$500とのこと。横で見ていた村松もほしくなり“**2つでNT\$500にしない？**”と試しに聞いてみるとしばらく考えていたが“OK”との返事。

今回の台湾遠征で一番幸せな気分がした。 家に持って帰ったら、置く場所が無い（大きすぎて戸棚に収まらない）で、壁に掛けてあるロイヤルコペンハーゲンのイヤープレーットの横に掛けてみた。大きく立派で見劣りがしない。カミサン曰く“¥10,000くらいしたの？” “いや、¥8,000くらいかな、、、”。

腹の調子が、、、

1便途中から参加してすでにXC目標（温泉）達成し**気の緩んでいる**某氏、**腹も緩んで**下痢が続いている。 東野の呪いでフライトできず海老釣りに行って食べた海老が一番効いたようだと本人は言っていたが、、、。

我々2便参加者全員の呪いとはまだ気がついていないみたい。

チャーハンは絶対食いたい！

育ち盛りの若者の1人、何時もチャーハンがないと食事した気がしない。アヒル鍋を食べたとき、いつもと同じ調子で“李さん、チャーハンも！”という途中20分ほど中座した李さんがチャーハン持って戻ってきた。この店にはチャーハンが無く、外まで（車で行ったのかも、、）買いに行ったらしい。

“**日本人超我儘**” と李さん。